

第55回中高中生大会 準備会を 周南市で開催



3月26日(月)～27日(火)に、神戸教区第55回中高中生大会の準備会が山口県周南市の大津島の郷で行われました。

今回の役員は、大会長が福田愛さんと私の2人、班長が5人、レク2人、タイムキーパー3人です。

準備会では、まずテーマの発表がありました。今回のテーマは「えがお」です。「えがお」にした理由は、去年の大会のテーマが幸せは戻って

くるという意味で「ハッピーターン」だったからです。去年の幸せを持って帰ってきて、みんなの笑顔が見れる大会にしたいと思ったからです。役員みんなで納得して決めたテーマです。そして、その次にプログラムについて話し合いました。だいたいのプログラムを話し合った後、役員別に分かれて具体的なことを決めました。

2日目は、会場である大津島の散策を行いました。海もあり山もあり、自然がたくさんの場所です。その後、徳山聖マリア教会に戻って最後の話し合いを行いました。「役員の働きについて」や「大会に参加してもらうため」の話し合いでした。役員としてみんなで助け合う気持ち大切にすることを確認し、また自分たちが参加するきっかけになったのは、誰かに熱心に誘ってもらったからということとを分かち合いました。

今回の準備会では、一人ひとりが自分たちの果たす役割

の大切さに気づくことができたとあります。大会までに更にしつかりと計画を立てて、すばらしい大会を作りたいと思います。みなさん、8月に会いましょう。まっちゃんね

(石津綾奈・
徳山聖マリア教会信徒)

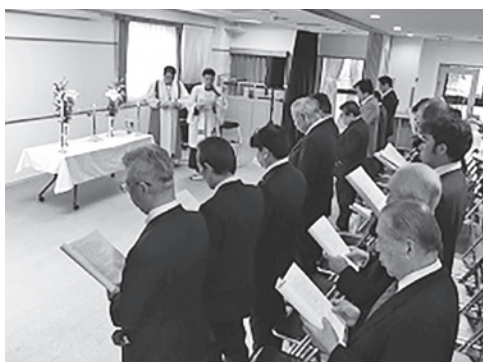
第54神戸教区第55回中高中生大会

日時	2018年8月14日(火)から17日(金)
場所	周南市体験交流施設 大津島海の郷(山口県)
対象	小学4年生から高校3年生まで
参加費	10,000円 (交通費は各自でお願いします)
問い合わせ	チャプレン 長田吉史 司祭 (広島復活教会・082-227-1553)

福山聖マリア保育園 落成式

福山マリヤ保育園は2018年3月に新園舎が完成致しました。設立以来43年間礼拝堂を3～5才児用保育室とし

で使用してきました。毎週土曜日には日曜日の礼拝のため、教会の椅子を保育士が準備し、日曜日の礼拝後は信徒が椅子を片付け、月曜日の朝には保育士が保育室用に布団入れ、用品棚、カーペット等を準備してきました。新園舎完成により、この重労働から解放されました。日曜日の礼拝は本来の重い長椅子に戻し、元の礼拝堂になったので信徒は大変喜んでいきます。



元々0～2歳児用園舎はプレハブ構造で増改築を繰り返しながら使用してきました。2年前の秋に福山で大きな地震があり、子どもたちは午睡

中でしたが、急いで起こし園庭に避難しました。子どもの命を守るためには、園舎の建て替えは責務となりました。幸い自己資金もある程度準備できましたので、福山市の施設整備計画に申し込み、指導を受けながら新園舎の建て替えを進めてこの度完成しました。樹齢約50年の楠の木は保育園のシンボルでしたが、建替えのためには切らざるをえませんでした。今まで保育園のために力を尽くして下さった方の思いを、大きく育った楠木に込めて、新園舎の玄関の柱と大きな長椅子にして残しています。

教会が母体の保育園として地域に信頼され、この25年間は定員を割ることがありませんでした。新園舎になり定員を10人増やし80人となりました。教会と保育園が協力して今後益々地域のために貢献していけると確信しています。

(福山諸聖徒教会・
福山マリヤ保育園副園長
加久 清一郎)